

$(x + 2y + 3z)^6$ の展開式における x^4y^2 の係数は であり, x^3y^2z の係数は である.

(13 北里大 医 1(2))

ア	イ
60	720

【チェック・チェック】

多項定理は教科書では【参考】になっていますが、使えるようにしておくべきでしょう。
 $(x + y + z)^n$ の展開式した式における一般項は

$$\frac{n!}{p!q!r!} x^p y^q z^r \quad (p + q + r = n, p \geq 0, q \geq 0, r \geq 0)$$

です。

【解答】

多項定理より、 $(x + 2y + 3z)^6$ を展開したときの一般項は

$$\frac{6!}{p!q!r!} \cdot x^p \cdot (2y)^q \cdot (3z)^r = \frac{6!}{p!q!r!} \cdot 2^q \cdot 3^r \cdot x^p y^q z^r$$

← チェクリピ [8][9]

ただし $p + q + r = 6$, $p \geq 0$, $q \geq 0$, $r \geq 0$

$x^4 y^2$ の項が現れるのは、 $p = 4$, $q = 2$, $r = 0$ のときで、その係数は

$$\frac{6!}{4!2!0!} \cdot 2^2 \cdot 3^0 = 15 \cdot 2^2 = \boxed{60}$$

$x^3 y^2 z$ の項が現れるのは $p = 3$, $q = 2$, $r = 1$ のときで、その係数は

$$\frac{6!}{3!2!1!} \cdot 2^2 \cdot 3^1 = 60 \cdot 2^2 \cdot 3 = \boxed{720}$$